

7月15日中学校の全校体育を見学。晴れやかなすがすがしい気候の中、照り付ける灼熱の太陽が柔らかな雲に遮られ、活動する中学生たちは心地よさそうに汗を流していました。指導し見守る先生たちの雰囲気にも戸外の爽やかな空気のなかで、悪夢のようなコロナ禍をしばし忘れ、元気を取り戻しつつある学校の息吹を感じさせてくれました。

教育長と共に、着任された教頭先生にお目にかかりました。2か月にわたる休校がもたらした奇跡のような「考える時間」を、これからの学校生活に結びつけようとする、希望と意思の明るさを予感させる情熱がお話から感じられとても嬉しくなりました。その間も校長先生は全校体育の撮影カメラマンとしてグラウンドに張り付き、今を生きる生徒の表情を狙っています。この成長の瞬間を逃さないという学校の覚悟が、素敵な心地よい緊張感と暖かな眼差しのおかげで、保護者の信頼感と溶け合っている印象を抱きました。

町長 田中一史

## モー突進レポート

# 翔 SHOW TIME たいむ

vol.14



田村翔惟です。今回の翔たいむは、毎週木曜日の午後1時から総合体育館で開催されている「軟式テニス協会」の皆さんの練習に参加させていただきました。

人数が集まるとすぐ、皆さんそれぞれ軽くストレッチ。その後全員でネットを張り、じゃんけんで番号を決めて番号ごとに交代でダブルスの試合を行います。



今回は特別に僕だけ交代なしのフル出場させていただきました。ルールについては旧式を採用しており、前衛の時はサーブを打たずに後衛についた時にサーブを打ちます。点数は1試合4点先取の5ゲームです。

そして立ち位置やローテーションも教えてもらい、いざ試合開始。初めてやるテニスに少し緊張しながらもアットホームで運動を楽しむという雰囲気伝わってきて少し楽な気持ちになりました。しかし、皆さんとても機敏な動きでボールを返すので油断はできません。最初の試合は一通り流れをつかむため、前衛につき相手のサーブを受けたり、チャンスがくるとボレーやスマッシュを返していました。「初めてやる割にはしっかりボールを返し



## 「軟式テニス協会」

てくるね」と褒めていただき調子に乗っていると、鋭いボールが返ってきて案の定盛大に空振り。僕の悪い癖が出てしまいました。1試合目は、何とかモノにしましたが、2試合、3試合とやっけていくうちにだんだんと動きが鈍くなってきてミスを連発。ここ最近ランニングをしていたので、体には自信があったのですが、経験豊富な皆さんの元気さと技術の前ではなかなか通用しませんでした。全部で計4試合を終えたころにはさすがにもうへとへとです。

試合の後は皆さんとの世間話などをして盛り上がりました。その中でも最年長の南さんがもうすぐ80歳を迎えるという話を聞き、プレーしている姿からは想像できず驚きです。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいましたが、僕も80歳を迎えても元気でいられるように日々精進しようと思います。



プレーからは80歳を迎えられるとは思いませんでした。

